

# 翔べ! 創立50周年記念

世紀末というと終末思想が色濃くなるが、わたし自身は、ハルマゲドンなどの幻想には一切関心がない。だが、現実に目を向けると、経済はデフレスパイラーが顕著になつて、政治がまつたく対応できなかつたため、終末觀がただよつていることも事実だ。

イ・ションのアーニマが同語源であることを知ると、現代と数千年前との精神のありよう、共通するものがあることが分かる。宗教性が娛樂性に変わったから、アニメームが終末観の現れとは必ずしも言えないが人間の精神が、ほとんど進歩していないことを如實に示している。つまり、人間の進歩とは、科学技術や知識

プロフィール  
昭和二十六年、本校卒業、同三十一年、駒沢大学卒業。  
国史大系編輯会委員、本校教諭を経て、現在、駒沢大学教授。専門は日本古代史。  
昭和三十年度毎日学術奨励金受賞（共同）。  
著書に『魏志倭人伝の世界』（吉川弘文館）、『倭人伝の用語の研究』（多賀出版）、『邪馬台国研究事典（全三冊）』（新人物往来社）、『三角縁神獸鏡Q&A』（三木太郎移動フォーラム）、『古鏡銘文集成』（新人物往来社）その他。  
評論に「昭和天皇に戦争責任は問えない」（中央公論）一二五〇号、「日本を侵略国にしたのは誰だ」（Aging俱楽部）七号）その他、多数。

A black and white photograph of a man with dark hair, wearing dark sunglasses and a dark suit jacket over a light-colored shirt and patterned tie. He is looking slightly to his left with a slight smile and his mouth open as if speaking. The background is a plain, light-colored wall.

ないことを自覚することが大切だ。  
過信と不適合が生んだ不況  
一九八九年までの好景気は、株価や土地を騰貴させたが、自由経済のもとでは、行き過ぎはからずその部分に反動安を生じ、うまく循環するものなのに、時の政府は経済の自立性を無視し、自らの政策を過信して、公定歩合の引き上げと不動金の面でも、手元流動性が悪化している。体にたとえれば、強度の栄養失調の状態が血液の循環を悪化させているから、もとの体にするのは、小手先の治療では、まったく不可能なのだ。  
昨日（七月三十日）総辞職した橋本内閣の経済政策の過ちは、too late too lit.

教審などが次代の教育理念とする自己責任や洞察力と決断力の養成を先取りしていいたことは、疑いない。つまり、この混沌とした地平を切り開く能力を持つものは、本校の卒業生にはかなりない。すでにそれだけの分野で活躍している卒業生の存在を知っているわたしは、未知の多くの卒業生の方も、時代の最先端にありることに誇りと自信をもつて、創立五十周年を迎えることと確誓している。

# 世紀末に 五十周年を迎える 本校の意義

一期生  
三木太郎

だが、国民もあまり気がはしなかつた。それどころか、反動安を生んだ土地策を早く転換すべきだと一部の声にも、むしろバルを再発させるのかといつたマスコミの論調に煽られて、国民の多くはソップホー

結果ともいえる。  
48年体制（資本主義と社  
会主義の世界的対立）の崩  
壊は、世界の自由経済の進  
展をうながしたが、島国の中  
で戦後の全体主義に安住し、  
進学教育にうつつを抜  
かしてきた知識人の多くは、  
この変化に対応する基礎的

において、役員幹事諸氏が集まり、役員総会が開催されました。今回は男女共学になり、始めての女子同窓生の出席があり、去年までは違った雰囲気の中での役員総会となつた。

永年勤続の先生方に記  
品の贈呈があり、議長に記  
上太秀氏（四期）を選出  
平成九年度事業報告  
平成九年度決算報告  
平成九年度会計監査報告  
平成十年度事業計画  
平成十年度予算案  
同窓会五十年準備委員

同窓新報

顯字。故上野鷦鷯先生

駒大高校同窓会 会報

発行所  
駒沢大学高等学校

同窓会  
正会員数 19526名

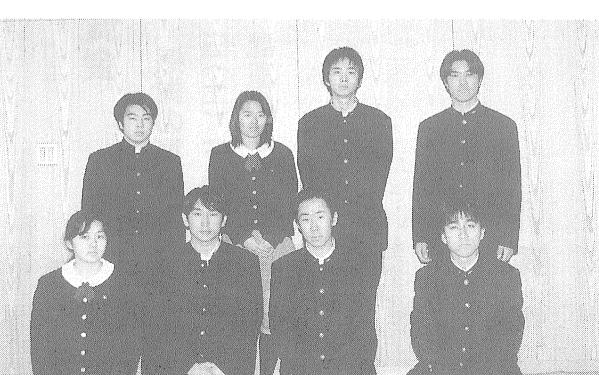
東京都世田谷区上用賀1丁目  
〒158-8577 TEL. 3700-6131(代)  
FAX. 3708-7291  
振替口座 0018-6-61981

などの実施で、一挙に反動安を拡大させた。バブル崩壊は、こうして日本全土を覆つた。

われるか、それだけではな  
く、実は、大量の財政支出  
をすべき場面で、緊縮財政  
に切り替えたミス・マッチ

# 平成十年度 役員総会開催

48期 新幹事です  
よろしくお願ひいたします



# 馬 大 高 祭

## 11月2日(月) 10時30分

### 文 化 公 演 会

# ...コミックバンド... 大爆コンサート笑!

出演=バンバンG(吉田慧)  
(38期・昭和63年卒)  
場所=駒沢大学高等学校・新体育館

主催＝駒沢大学高等学校同窓会

演ではどこまで女性ファン（女子高校生）をのばせるか？日本では数少ない“メンバーアル”全員が活躍するバラエティーショーバンドとして現在爆進中！

なお、ベースボーカル担当のボール吉田（吉田慈）は、本校の卒業生（三十八期D組、昭和六十三年）。同窓生の応援をお願いいたします。

## インタビュー

神奈川県介護賞受賞

## 腰塚正章氏

(十六期N組)

平成九年十月二十三日(木)に横浜市西区の県立音楽堂で開催された、神奈川県社会福祉大会で、腰塚(喜多村)正章氏(十六期N組)と奥様の陽子さんが県介護賞を受賞されました。この賞は神奈川県内の全ての社会福祉施設で働いている人たちの中から、功績を讃えて贈られるものです。

氏は東洋大学社会学部社会福祉学科卒業後、厚生省の国立「武藏野学園」で一年間の研修を受け、社会福祉主事補・児童福祉士等の資格を修得し、教護職員として、愛知県の「愛知学園」で四年間、昭和五十年より横浜市「向陽学園」に勤務。この度、長年の業績に対しての受賞となりました。

お忙しい中、「向陽学園」の寮舎で、インタビューに快く回答していただきました。



——神奈川県介護賞の受賞よ。銀のブローチに、中におめでとうございます。ダイヤモンドがはめ込んでどうも有難うござります。ある。だから男性が貰った奥様も、一緒に受賞ら奥さんにもやるようにと、ということですが。

——向陽学園から一緒に内助の功があつたからこそ、この賞がいただけだと。だから男性向きではない。

——お勤めの「向陽学園」はどういう施設ですか。

——武藏野学園は別に社会福祉法による教護施設です。祉を勉強していくなくとも、

少年院以外で就学猶予になつてはいるのはここだけです。

——奥様との仕事の分担は

# 永年勤続者表彰

◎四十年勤続  
和田 實正



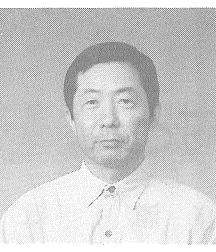
五月二十三日、同窓会総会において、永年勤続の記念品をお贈りいただきまし申上げます。

一日一日の嘗みに取り組んでいるうちに、いつの間にか四十年という感慨です。

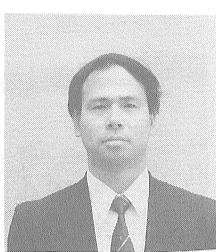
交説を賜った教職員、共に活動した生徒・父母の皆さんに恵まれて、全ての一日が充実した楽しい日々であつたことをうれしくまた誇りに思い感謝しています。

開校五十周年に四十年を全うして定年を迎える、有難いことであります。

◎三十年勤続



田島 宏樹  
生物  
写真部顧問



菊地 主洋  
英語  
バトミントン部顧問



井上 誠二  
公民  
剣道部顧問



◎二十年勤続  
菊地 主洋  
英語  
バトミントン部顧問

「三十年」の文字が随分おもく感じられました。

学校から賜った表彰状の

「三十年」の文字が随分おもく感じられました。

最後になりましたが、同窓会から、素敵な記念品を賜り、真に有り難うござります。

私の記憶が確かならば、

Tomorrow is always fresh with no mistakes in it.

◎二十年勤続  
馬場 元司  
国語

「三十年」の文字が随分おもく感じられました。

学校時代が懐かしく思われる。これまで続けてこられたのは各方面の方々の助けがあつたからで、お世話になつた皆様に感謝いたしました。

これから先、私をとりまく環境を見すえて誠実に努力し向上していきたいと考えています。

◎十年勤続  
馬場 元司  
国語

私はゴルフのクラブにさわったこともないし、またゲートボールに誘われても断乎ことわっています。別に

踏み運動をして、健康保持歩こうと思っている。

理由があるわけではないが、半信半疑だが、当面の痛みがす、まないのである。

私は、駒大高校を去り、道立高校に勤務してから二十八年目になりますが、その間全国各地の高校で、経験を積ませていただきました。

いつの時代においても変化ありました。また、同窓会・PTA役員の方々との心温まるご交誼に心より感謝申し上げます。

現職 北海道夕張高等学校校長



## その後の恩師

森田 幸栄  
卒業生

卒業生の皆さんから、旅行やら、いろいろな誘いがありました。その理由も本当は全然理由をつけて、ことわりました。その理由も本当は全然理由をつけて、ことわりました。その理由も本当は全然理由をつけて、ことわりました。

卒業生の皆さんから、旅

り、碁を打つたりして居ります。

しかし現在は、体調も回復し、お酒も時々飲めるようになります。

卒業生の皆さんから、旅

り、碁を打つたりして居ります。

卒業生の皆さんから、旅

</div

## 赤い星での緑化

## ウーランアオジユ村とは

敏之 論教浦



同窓新報二五号ではのんびりとラクダに乗った写真と共に、離れていない毎日の素晴らしさをお伝えしたが、満天の星・ギラギラ輝く太陽・地平線まで続く沙漠・マスメディアや電話から解放された世界にまたでかけってきた。今回は本校一年の男子生徒三名も参加した。慣れないう生活環境と力仕事に少々戸惑つたようだが、精一杯楽しみながら汗を流していられた。このボランティアの仕事は自分できることを自分でベースで手伝えば良く、何をしてはいけないとか何をしなければいけないといふことはない。彼等の感想は一様に「楽しかった。」というものであった。

今、地球上の様々なところでは異常気象のため洪水や旱魃で多くの人々が困っている。台所には井戸があり、小さな棚と大きな鉄鍋に入る習慣はない。

使う)の設置された竈があるだけで普段は料理らしい料理を作る様子はない。便所と風呂はない。トイレは共同か大自然である。風呂に入る習慣はない。

村の中心部にある家には電気が引かれているのでテレビのある家も多い。しかし、周辺部ではまだ電気がなくローソク生活である。

牧畜業としては牛・羊・山羊の飼育を中心とし、最近は自家用に豚や鶏を飼い、野菜や稻の栽培もしている。この原因の一つに森林の減少がある。中国の揚子江でも洪水に苦しむ人々がいる。その一方では、降水

量が少なく沙漠化に悩む人々がいる。中国の国土の十六%、百五十三万㎢は砂漠化した土地である。土地の砂漠化が年々増加している。

我々の行くケルチン沙地は北京の北方に広がる四国とほぼ同じ面積の沙漠である。ケルチン沙地の西側に我らの行く烏蘭敖都村(ウーランアオジユ)がある。

この村人の多くはモンゴル族で日常的にはモンゴル語を話す。今年はモンゴル語会話集で幾つかの単語を覚えたが本に書いてある言葉とこの村で使われている言葉とは少し異なっていた。例えは「おはよう」は「サイハン」アマルスノー」と書いてあるが、

羊の肉を丸ごと煮るのにスがある程度でほとんど何もない。台所には井戸があり、小さな棚と大きな鉄鍋も置かれていた。特に今年は雨が多い。そこで緑が目につく。また、作業をする上で、今まで違ったことは村人特に青年団が積極的に協力している。特に今年は雨が多い。そこで緑が目につく。また、作業をする上で、今まで違ったことは村人特に青年団が積極的に協力してくれたことである。やつと我々のやっていることを村人が評価してくれた。また青年団との懇談会をもち、二時間にわたって話し合い

で努力していることが判つたことも特筆に値する。

この村では「おはよう」は「こんにちは」「こんばんね」を表す「サインバイノー?」である。しかし、この言葉も彼等の発言では「ゼンベイノー」とか「センベンナー」となる。

「さよなら」は「バヤルタイ」が「バヤルテー」に変わる。この村は中国内蒙古自治区にあるが中国語を話せる者は教養のある者だ。生活する上ではバイリンガルでなければならない少数民族は大変である。

この村では平均的な収入でなければならない少数民族の声が朝を告げている。山の上から見ると煙突から煙りがあがっている。この日はあつい雲に覆われ、全く日の出を見ることができなかつた。

小学校訪問ではシャボン玉や笛づくりをしたり、お絵書きや折り紙をしたり、ゲームやサッカー・バドミントンをして遊んだ。教員の希望の男子学生は小学校で教壇に立ち、ゲームの指導をしたが、子供達の素直な目に感動して涙を流した。

福島の小学校の先生はクラシックの一戸建てである。移動式住宅のパオ(ゲル)ではなく、定住して五十年以上たつて土壁が日干し煉瓦造りの家に住んでいる。

卓球部の合宿中の高校生を交え練習・紅白戦で汗を流したのハンドボール部

十一名の参加を得て、楽しきリムピックCCにて三組

六月十日山梨県上野原の合宿中の高校生を交え練習・紅白戦で汗を流したのハンドボール部

十一名の参加を得て、楽しきリムピックCCにて三組

有山俊一・十七期J組

平成10年6月21日 指田利臣・四十七期A組

次回は今秋開催の予定である。多くの参加者がある

ことである。また、沙

分だけ、多くの時間を自然

に入ることである。また、沙

## 「菅平に住んで」

初めての私には戸惑いの連続でした。高校時代の体力にものをいわせて人の何倍も滑り込み、なんとか皆に追付きました。

しかしそれがスキーのやみつきとなってしまい、卒業後、冬はスキー学校、夏も夏スキーフィールドにてアルバイトと、一年中ほとんど雪のす。

冬は冬の講習でいまいち飛び回りました。ならやり住みました。

どうせスキーやるなら、信州菅原高原へと移動。ロッヂ経営を始めます。しかし雪が消えます。しかし雪が消えます。

でも数年前から幸前先生をはじめ母校陸上部の皆さんが合宿に来ていただき大変助かっております。地方にいるとなかなか母校の情報が伝わってきませんが年に一度幸前先生と夜な夜な昔のこと今の学校のこと等お話を伺い楽しい一夜を過ごしております。スキーや登山、レジャー合宿にと一年を通して樂しませますので他のクラブの方や同窓の皆様是非一度遊びにおでかけ下さい。

「ピラ十の原」経営電話〇二六八一七四一一五十三年駒沢大学卒業五十九年菅平高原定住

## の主な当な位しを



## 初挑戰

戦山口

拓  
なつですべてに参加をしないのです。もうそろいなないのです。  
る選手交代をして時代をえていかなくてはいけまん。

ません ました。 外から  
あがら ません した。

この現実を見てきま  
しかしもう我慢でき  
自分で土俵にはい  
なくては、そう考え

苦小牧駒沢大学開校

学内設備は学生が研修し  
やすい条件を備え、生活環  
境にも充分配慮し、サービ  
スが行き届いている。



## 「今 在る」

四十一期 F組 簡伸浩  
共天文台で技術師として働いています。思えば、今に至る天文学に興味を持ち始めたのは高校時代からでした。  
高校を卒業した後私は駒沢大学へと進学し、経営学を学ぶ傍ら天文学サークルに入り、仲間とよく星を見ていました。その宇宙への想いをどうしても中途半端で

で学んだことよりも自分をよりに動き、旅などを通して学んだことの方が多い多かったです。私はよく駒沢へ行って、時間が変わったと周りから言われます。ハッキリは分からませんがおそらく禅などを通して自分を真剣にみつめようになつたためだと思います。宇宙に想いを馳せています。

せん。なぜなら、永い永年月中で星は生死を繰返し、物質進化、生命進化を経た結果、私達の生活があるからです。日頃私達地球上のとても狭い範囲で生活しています。すると界觀は、つい自分の身の周りだけの限られたものになってしまいがちです。ですがそこでふと空を見上

# げでと周世ではが化りい 回窓生のお店

平成九年度卒業記念コンペは、三月十二日(木)大宮ゴルフコースにて雨天の中、松本先生伊藤先生、〇B九名、卒業生三名の十四名四組で行なわれました。プレー終了後クラブハウスのレストランにて表彰式と記念コンペを盛大に行ないたいと思っておりますので、〇B会員の皆様の多数の出席をお待ちしております。

ト六十九・八でベスグロ優勝でした。

会員近況

からあまり気にしませんが、の中で、下半分の地上の世界だけではなく、時にはもう動物も、そして植物も、けつしてその広大な宇宙と上半分の壮大なる宇宙に目付け難いことをよくいいます。

を向け、毎日の忙しさから  
忘れかけていた心のゆとり  
あるひと時を過してみては  
どうでしょうか。  
現職 北海道陸別町りん  
べつ宇宙地球科学館勤務

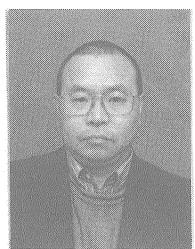
B会

組二十名前後です。松本生、伊藤先生を始め上は十五才から下は十八才まで各年代にわたって幅広くお語って、ミ。

先出で二三部からは記念の楯が贈られました。



「新しい人達です」



## ごあいさつ

梅檀会会長

久貝正孝

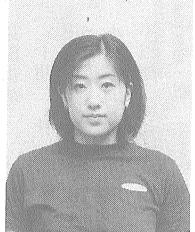
公民科新任の大野祥司と申します。私のモットーは、成長し続けることです。夢や目標といふものは、通過点にしかすぎません。「教師になりたい」という夢が実現した今、私にとってこれからがスタートなのです。

成長し続けるためには、数多くの失敗を経験しなければなりません。成長や成功とは、失敗・挫折・苦労そして日々の努力をした者だけに与えられる特権です。私は、生徒とともに多くの失敗をして、生徒とともに成長していく教諭であります。ですから、成長している教諭であります。

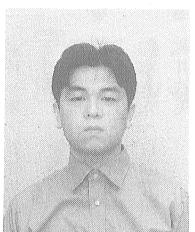
(サッカー部顧問)



大野祥司  
公民科教諭  
青山学院大学  
経済学部経済学科



磯崎優子  
保体科非常勤講師  
日本女子体育大学  
体育学部体育学科



清崎晃慎  
理科非常勤講師  
東京農業大学  
農学部畜産学科

「新しい人達です」



駒沢大学  
文学部地理学科

農学部国際農業開発学科

## バレーボールが好き

教諭 小川智子



### 女子バレー部

バレーボールが好き

「女子バレー部を作つて下さい。」  
それまで男子校だった駒澤大高校が共学となり、女子バレーパー部が始まりました。当初十名いた部員は伝統も何もない状態で自分達の個性を生かしながら約束を作り、練習メニューを決め、ゼロからのスタートで頑張ってきました。二年目には新生も十名入り、活気のある部活になり、試合でも一つ、二つと勝てるようになります。なにせ、教育実習しがたないものだから、か経験がないものだから、舟(サバニ)といったところでしょうか。毎回の授業が修練の場でした。

教壇に立ち、早くも一学期が過ぎました。肩の荷がおるというのはこのこと

年年底に立、早くも一学期が過ぎました。肩の荷がおるというはこのこと

## インターハイ観戦記

### 陸上競技部

村上猛  
英語科非常勤講師  
駒沢大学  
文学部英米文学科



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であった。残念ではなかつた。しかし、最後の最後に逆転され、結果は二位であつた。残念ではなかつた。しかし、最後の最後に逆転され、結果は二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

と喜んでいた。



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であつた。残念ではなかつた。しかし、最後の最後に逆転され、結果は二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

と喜んでいた。



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

と喜んでいた。



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

と喜んでいた。



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

と喜んでいた。



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

と喜んでいた。



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

と喜んでいた。



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

と喜んでいた。



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

と喜んでいた。



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

と喜んでいた。



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

と喜んでいた。



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

と喜んでいた。



村上猛

### インターハイ観戦記

午後の決勝へ進出。決勝では一回目に七メートル三十三を出し、一挙に三位に立った。五回目を飛び終

なく一位を保ち続けている。

僕たちは「優勝」の期待で胸がドキドキしたり、喜びでワクワクして、落ち着いていたれなかった。あと一回、何とかこのまま終わって欲しいと願わずにいられなかつた。しかし、最後の二位であつた。残念ではなかつた。

先輩はすばらしいと思った。先輩自身も「信じられないけれど、とにかく嬉しい!」

